



北海道での定期的な、 周産期医療・救急研修の開催を

北海道周産期医療救急支援の会

支援募集期間
開始 2023/1/19
↳
終了 2023/2/28

まだ見ぬ母子の 救える命を救いたい

クラウドファンディング挑戦中

私たち北海道周産期医療救急支援の会（通称：HOPPIE）は、北海道内での産科救急の教育コースであるALSO（Advanced Life Support of Obstetrics）、BLSO（Basic Life Support of Obstetrics）のインストラクターやアシスタントで構成されています。

ALSO/BLSOは、医師や助産師、救急隊員などの産科医療に関わるスタッフが妊産婦さんの急変に効果的に対処できるよう技能を習得するための講習会です。

現在、さっぽろ連携中枢都市圏事業予算（2024年まで）や、各施設や地域からの寄付をいただきながら開催努力を続けています。期間に限りがある行政施策事業が終了した後も、北海道内の各地域で定期的な開催を実現させることが、現在の課題です。

安全なお産のためには、妊娠分娩に関わるスタッフ、周産期医療体制の強化とともに、我が子の安全を願い速やかに妊婦健診を受診してくれる地域の皆様の協力が不可欠です。

ALSO/BLSOの継続開催を通じて、安心してお産できる地域を、みんなで作り上げたい。そんな思いで私たちはクラウドファンディングプロジェクトに挑戦しています。ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

URL
<https://readyfor.jp/projects/HOPPIE2023>

HOPPIE クラウドファンディング

第1目標金額

300万円

第2目標金額

500万円

目標金額と資金使途

持続可能な医療支援の流れに向けて、ご支援のほどよろしくお願いいたします！

・分娩シミュレーター購入
・避難所シミュレーション
トレーニングの実施
（市民参加型）

※ 第二目標 500万円

※ 第一目標 300万円

・ALSOの開催（年2回分）
・BLSOの開催（年2回分）



ネットで検索